

衆議院予算委員会ニュース

平成 20.2.19 第 169 回国会第 11 号

2月19日、第11回の委員会が開かれました。

- 1 平成 20 年度一般会計予算
平成 20 年度特別会計予算
平成 20 年度政府関係機関予算
- ・増田総務大臣、高村外務大臣、額賀財務大臣、渡海文部科学大臣、舛添厚生労働大臣、若林農林水産大臣、冬柴国土交通大臣、石破防衛大臣、町村国務大臣（内閣官房長官）、泉国務大臣（国家公安委員会委員長）及び政府参考人に質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

鈴木克昌君（民主）

- ・地方道路整備臨時貸付金の貸付制度を5年間とした理由及び元本償還の財源について、交付税で措置するなど財源保障を示すべきではないか。
- ・世界の穀物在庫率の減少や各国で行われる農産物輸出規制及び日本の生産者が置かれている現状について、若林農林水産大臣はどのように考えるか。
- ・米国から人身売買であるとの指摘を受けるなど多くの問題をかかえる外国人研修生・技能実習制度について、早急な対策が必要と考えるが、舛添厚生労働大臣の改革への決意を伺いたい。

笠浩史君（民主）

- ・本日未明に千葉県野島崎沖において発生したイージス艦と漁船との衝突事故について、現状はどうなっているのか。また、初動体制に問題はなかったか。
- ・道路の中期計画について、当初 65 兆円としていた総額を 59 兆円に縮減しているが、その具体策はあるのか。また、各対策の算出根拠は適正なものか。
- ・地方分権の視点に立って道路政策における権限を地方に移譲すべきではないか。
- ・中国産冷凍ギョーザによる中毒事件に対する我が国及び中国の対応はどうなっているか。

石井郁子君（共産）

- ・教育格差の拡大への対策はあるのか。
- ・他国に比べて授業料が高額であり、また奨学金が有償貸与である現状についてどう考えているか。
- ・高学歴者のワーキングプアが増加していることにより奨学金の返済が大きな問題となっているが、どう考えるか。また奨学金は給付制にするべきではないか。

照屋寛徳君（社民）

- ・沖縄の在日米軍兵による犯罪防止への取組について伺いたい。
- ・基地外に居住する米兵の実態を防衛省は把握しているのか。またこの者たちはなぜ住民登録が免除されるのか。
- ・基地外に居住する米兵の家宅捜査及び検疫に際しては、米軍の許可を得る必要があるのか。
- ・米軍人・軍属及びその家族の入出国者数は、米側より通報されることとなっているが、その実態はどうなっているのか。

糸川正晃君（国民）

- ・我が国の食料自給率の目標はどのくらいか。
- ・望ましい農業構造とはいかにあるべきか。またどのように進めていくのか。